

【クラブ概要】

『サッカーは子供を大人にし、大人を子供にする!』そんなスポーツです!

サッカーは、世界で最も親しまれている競技スポーツです。その証拠に、世界の平和維持、各国の友好関係の発展、国際問題の解決などを目的として組織されている国際連合（通称「国連」）には、世界の160カ国近くが加盟していますが、サッカーの国際組織である国際サッカー連盟（Federation International de Football Association 通称「FIFAフィーファ」）にも、国連とほぼ同数の国が加盟しています。スポーツの国際組織にこれほどの国が加盟しているのは、サッカーをおいて他にはありません。しかも、そのほとんどの国において、サッカーは最も人気のあるスポーツで、サッカーがこの国の国技だ!と言う国がたくさんあります。

サッカー人口は、2億7千万人とも言われ、数あるスポーツの中で、最も競技人口の多いスポーツ、それがサッカーなのです。

1999年7月に設立した我がクラブもそんな一翼を担えたら・・・そんなことを本気で思っています。「サッカーが大好き!」「Jリーガーになりたい!」「日本代表になりたい!」「海外で活躍したい!」「友だちを作りたい!」「サッカーボールを蹴ってみたい!」・・・いろいろな思いを達成すべくこの22年間活動してきました。一人一人の思いや願いを大切に活動すること、サッカーを通して心豊かな人間育成を図ること、それが何より大切なことと考えています。今後もサッカーを通して、白河市・西郷村・近隣市町村の地域の子供たち、いや、あえて言うなら、地域住民全ての方々の健全なる育成の一助になれる活動を展開していこうと思っています。我がクラブの活動が、クラブに関わる全ての人たちの「生きる力の源」になれるようにすることを常に視野に置きながら邁進していこうと思っています。

【指導方針】

一人の子供が大人になっていくまでには、長期的な成長の過程があります。サッカー選手としての成長も同様です。人は単純に直線的に成長していくわけではないので、それぞれの年代の特徴、しなくてはならないこと、したほうが良いことは、大きく異なります。一人の選手が成長していった最終的な姿を思い描きつつ、各年代でその年代にやるべき最適なことをし、最終的な成長の観点から一番望ましい状態にして、次の年代へとバトンタッチしていくことが重要であると考えています。一人の選手の育成は、多くの大人の協同作業なのです。それぞれの年代ですばらしい経験をするのが、大人になった時のパフォーマンス、そして生涯続くサッカーへの情熱、愛情につながっていくと考えます。専門性が出て、厳しく追及する部分が出てくるのは、もっと後になってからのことで、そのための準備ができてからのことです。はじめは、まずサッカーに接し、遊びながらその楽しさを知り、好きになることがその先伸びていくための最優先事項であると考えます。その中で、さまざまな運動経験や社会経験を積んでいき、その後の成長のための材料とエネルギーをストックすることが重要です。小学生年代では、サッカー一筋である必要は全くないと思っています。むしろ、さまざまな経験が、成長のための大切な糧となると思っています。何もまだ決めつけることのできないこの年代は、上手いか下手かは関係ありません。多くの子供たちが楽しくトライできるように準備をし、提供してあげることが我がクラブの使命であると思っています。以上のことを踏まえて、我がクラブでは、サッカーの活動はもちろんのこと、その他様々な活動（下記参照）もたくさん取り入れ、多方面から子供たちの心身の健全なる成長を常にサポートしていこうと思っています。

『サッカーのみならず様々な活動を通して心豊かな日々を! 健やかなる成長を! 我がクラブの願いです!』

上記の【指導方針】にも記載されている通り、我がクラブは、サッカーオンリー! そのようなクラブではありません。サッカーはもちろんたくさん行います。クラブ主催で年間たくさんの大会を開催します。県内外へ出向き各種大会に参加もします。(宿泊を伴う合宿も行います)しかし、子供たちの健やかなる成長を多方面からアプローチするため、サッカー活動に終始することなく、登山やハイキングを行ったりクラブフットボール等々様々なイベントを企画し実施します。今年度は昨年度に引き続きコロナの影響がありましたが、それでも、コロナ感染防止対策を万全に講じながら、8月上旬には日帰りでのサマーフェスイベントを開催したり、(南会津の大自然の中、川遊び<タイヤチューブラフティング>をしたり魚つかみをしたりしました。)、12月下旬には4~6年生を対象にこれも日帰りでのウィンターフェスを開催したりしました。(いわき市でトマト狩り体験活動をしたり、化石発掘体験を行ったりしました。)また、今年度新規事業として西郷村内で畑を借用し、農作業体験活動を年間を通して行いました。(じゃがいも・とうもろこし・枝豆・大根を育て収穫しました。)更に子供のみならず大人(保護者)も参加し、『西の郷遊歩道散策』(4月)、『吾妻連峰一切経山登山』(6月)、『磐梯山登山』(9月)、『霊山登山』(10月)、『南湖ハイキング』(11月)を行ったり、親子で『関山登山』・クラブ活動『マカロニで世界に一つだけのクリスマスリースを作ろう!』(12月)なども行ったりしました。更に更に、11月上旬と12月上旬に、1~6年生を対象にした宿泊を伴う合宿を2回に分けて西郷村内の施設を利用して実施しました。(合宿ではサッカーはもちろんですが、その他、南湖ハイキング・天狗山登山を行ったり、東日本大震災の影響で浪江町から西郷村に避難し居を構えた『大堰相馬焼松永窯』で焼き物体験活動を行ったりしました。この体験活動を通して震災の影響が10年以上が過ぎた今でも残っていることを体感するなど有意義な活動を行うことが出来ました。)このように今年度もサッカーオンリーではなくそれ以外の様々な活動を企画・実施していこうと思っています。我がクラブの活動を通して、クラブに集いし子供たちそして保護者・兄弟・姉妹等々全ての方々が学校生活、普段の生活では体験経験出来ないこと等々をたくさん味わい心身の健やかなる成長を少しでも遂げられるよう、また、思い出深い日々を少しでも過ごして頂けるよう、微力ながら精一杯尽力させていただきます!!

【対象クラス及び対象学年】

- ① ホップクラス
- ② ステップクラス

③ ジャンプクラス

- ④ エンジョイクラスⅠ
- ⑤ エンジョイクラスⅡ

小学1～3年生
小学4～6年生

中学1～3年生

小学1～3年生
小学4～6年生

☆令和5年度よりクラス名称を改名
☆令和5年度よりクラス名称を改名

☆令和5年度より新規開設

※該当学年に関してはあくまでも原則基準でその適用外のこともあります。

【各クラス曜日・時間・会場】

クラス名	曜日	時間	会場
ホップ	月・木 (土)	月・木-PM5:15~PM6:45 90分間 土-不定期(時間は各月の計画表に記載)	西郷村大平コミュニティセンター内グラウンド他
ステップ	火・水 (土)(日)	火・水-PM5:25~PM6:55 90分間 土-不定期(時間は各月の計画表に記載) (日)-大会参加等	西郷村大平コミュニティセンター内グラウンド他
ジャンプ	火水木又は金 (土)(日)	火水木 -PM6:00~PM7:30 90分間 金 -PM7:00~PM9:00 120分間 土・日-不定期(大会参加等。詳細は各月の計画表に記載)	西郷村大平コミュニティセンター内グラウンド他 金-白河市アナビー
エンジョイⅠ	月及び土	月-PM5:15~PM6:45 90分間	西郷村大平コミュニティセンター内グラウンド他
エンジョイⅡ	火及び土	火-PM5:25~PM6:55 90分間	西郷村大平コミュニティセンター内グラウンド他

- 注1 小学生クラス(エンジョイ・ホップ・ステップの3クラス)の土曜日のトレーニングについては全クラス一堂に介して行う小学生合同トレーニングとなります。原則毎月1回実施して行きます。
注2 雨天時(冬期間)の場合は会場が変わります。会場に関してはその都度携帯メールにて連絡します。
注3 エンジョイクラスはエンジョイⅠはホップクラスと一緒に、エンジョイⅡはステップクラスと一緒にトレーニングを行います。尚、エンジョイクラスの活動は原則上記の曜日となりますが、都合によりエンジョイⅠは火及び土、エンジョイⅡは水及び土に変更になることがあります。

【会場】

☆ 西郷村大平コミュニティセンターグラウンド (西白河郡西郷村小田倉字大平地内)

※トレーニング会場は、公共の施設を借用して行います。マナーを守って使用して頂くようになります。

【雨天時及び冬期間会場】

4月～11月は上記の会場でトレーニングを行いますが、12月～3月は市内・村内の下記の体育館を借用しトレーニングを行います。

- ① 白河市白坂体育館 - 主に月・火・水・土曜日のトレーニングで使用
- ② 西郷村村民体育館 - 主に木曜日のトレーニングで使用
- ③ 白河市アナビースポーツプラザ内フットサル場 - 主に第1・3金曜日のジャンプクラスで使用
- ④ その他 - 上記の施設が借用出来ない場合市内・村内の別施設を利用することもあります。

【トレーニング回数】

- ①ホップクラス - 月7回
- ②ステップクラス - 月8回

- ③トッップクラス - 月10回**
- ④エンジョイⅠ・Ⅱクラス - 月4回

【ホップ・ステップクラスとエンジョイクラスの違い】

ホップクラス・ステップクラスは、たくさんのトレーニングを行い、週末や長期休みにたくさんの大会や試合に参加するクラスです。(特にステップクラスは数多くの試合に参加します。)
エンジョイⅠ・Ⅱクラスは、トレーニング中心で試合等の参加はあまりありません。クラスを選択する選考基準にして下さい。(ただしエンジョイⅠクラスは大会参加等の対象になります。)

【ジャンプクラス】 ☆中学生対象の令和5年度より新規開設クラス

令和5年度より開設する中学生対象の新規クラスです。小学生同様、日本サッカー協会等々の団体加盟は行わず高校生年代へ向けて個々の育成を主眼に置き活動します。協会加盟しないため中体連などの大会には参加せず、平日のトレーニングに勤しみ、週末及び学校の長期休暇(夏休み等々)には県内外の様々な交流大会等々に参加し、来るべく明るい未来への礎をコツコツ培って行くクラスとなります。協会等の登録活動をしないため学校の部活動との併用も全く問題ありません。サッカー大好き中学生、夢多きサッカー小僧の中学生の参加をどしどしお待ちしております！

【会費】

☆入会金 - 5000円 (全クラス共通) 月会費は、以下の通り

ホップ	月 7 回	4 5 5 0 円
ステップ	月 8 回	5 2 0 0 円
ジャンプ	月 1 0 回	6 5 0 0 円
エンジョイ I・II	月 4 回	3 0 0 0 円

原則上記の回数設定になっていますが上記より活動回数が増えることがあります。その場合でも月の会費は一切変わりません。尚、全クラス共に月によってはトレーニング回数が上記の回数より多かたり少なかったりすることがあります。その際は月で回数をならして(補填等)いきます。予めご了承下さい。(例えばホップクラスで4月に8回を行った場合、その1回を余剰分としてカウントし、別月に6回しか行わなかった場合、その1回の不足分を余剰分で補うと言うことです。ですのでこの方策を講じることにより月7回×12ヶ月=84回 この84回を超えることはあっても下回ることはありません。)

東日本大震災から今年で12年目。平成24年度～平成26年度までの3年間、震災からの復興を願いクラブとして会員の皆様にできることは何かと考え、会費をどのクラスも減額し復興支援価格として設定しました。しかし、ある程度の役目を遂行出来たのではと考え平成27年度より震災前の価格に戻しました。ただし、あれから12年、平穏平和に見えるここ福島でも今なおその影響を受け故郷に帰れない人など、(その数三万人強)未だに逆境を余儀なくされている人たちがたくさんいます。本当の意味での福島の復興復旧を願いながら、クラブとして出来ることを精一杯行っ行って行きたいと思っています。それが、クラブに集いし皆様に対する支援にも繋がる!そう考えています。

☆入会金の中からスポーツ傷害保険に加入します。適用期間は、令和5年4月1日～令和6年3月31日までになります。

☆月会費は月謝袋を配付しますので、そちらに入れて毎月25日迄に提出して頂くようになります。

☆兄弟姉妹で入会の場合、金額の低い方の月会費が1000円引きになります。2人目以降全ての月会費が1000円引きになります。(3人で入会の場合は、2人目・3人目が全て1000円引きです。同クラス・同金額の場合には、弟・妹の月会費が1000円引きになります。)

【入会費 (新規会員)】

入会金 5000円 (全クラス共通)

☆新規入会者に係る費用になります。この費用の中からスポーツ傷害保険に加入したり用具費に充当したりします。保険の適用期間は、令和5年4月1日～令和6年3月31日までになります。

☆兄弟姉妹で入会する場合、月謝には差額は出ますが、この入会金は同じ金額になります。

【継続費 (前年度会員)】

継続費用 3000円 (全クラス共通)

☆前年度活動していた者で新年度も活動を継続する者に係る費用になります。この費用の中から、スポーツ傷害保険に加入します。適用期間は、令和5年4月1日～令和6年3月31日までになります。

☆兄弟姉妹で継続する場合、月謝には差額は出ますが、この継続費は同じ金額になります

【登録費】

全クラス共に日本スポーツ少年団に登録します。この費用は、兄弟姉妹関係でも同金額になります。この登録により、各利用施設の減免措置を講じて頂けるようになります。

登録費	2000円	・日本スポーツ少年団個人登録費 ・同上チーム登録費頭割代
-----	-------	---------------------------------

平成30年度まではこの他に4～6年生を対象にしたホップクラスのみ(旧名称スペシャルクラス)日本サッカー協会に登録していたため、別途その登録費を納めて頂いておりましたが、令和元年度以降、我がクラブはその登録をしないため、登録費は上記のみとなります。子供たちのゴールは、【今】ではなくもっとも先の【未来】にあります。だからと言って【今】をないがしろにするわけではありません。来るべき輝かしい【未来】を見据え、協会登録しなくともサッカー及びその他様々な活動を通して、子供たちの【今】に全力で関わり見守り励ましetc我がクラブのモットーを、思う存分に発揮させて頂きます!(この件に関しては令和5年度新規開設の中学生対象ジャンプクラスも同じです。)

【トレーニング計画表】

毎月の各クラスのトレーニング計画表に関しては、クラブホームページホワイトリバーFCコーナーにて前月の下旬にお知らせをします。インターネットを使用できない方はお申し出があれば文書にて配布します。

【スタッフ】

代表者兼専属コーチ

^{えんどう あつし}
遠藤 淳

☆VAMOS福島スポーツクラブ専属員(代表)

☆(財)日本サッカー協会D級コーチ ☆(財)日本サッカー協会公認キッズリーダー

☆スポーツ少年団認定員

☆クラブ全体を統括指揮する。指導に関しては小学生クラスを主任担当。

専属コーチ

^{えんどう わたる}
遠藤 海

☆幼児～小学生迄ホワイトリバーで活動 高校時代は学法石川サッカー部で活躍

☆令和5年度より専属コーチに就任。今春より開設する中学生クラスを主任担当。

ボランティアコーチ

^{つがわ けんたろう}
津川 健太郎

☆遠藤がいわき市で小学校教員をしていた時代のクラス&サッカーチームの教え子

☆(財)日本サッカー協会公認D級コーチ

☆現在タイに住んでおり帰国した折に指導にあたります。

ボランティアコーチ

^{えんどう ゆう}
遠藤 優

☆1999年のホワイトリバー発足時のクラブ初期メンバー 現在1児の母

ボランティアコーチ

^{さいとう さき}
齋藤 咲

☆小学生～中学生までホワイトリバーで活動 高校時代は白河高校サッカー部マネージャーとして活躍
現在は看護師

ボランティアコーチ

^{えんどう かける}
遠藤 走

☆幼児～小学生迄ホワイトリバーで活動 高校時代は学法石川サッカー部で活躍

アドバイザー

^{えんどう じゅん}
遠藤 純

☆幼児～小学生迄ホワイトリバーで活動 その後、JFAアカデミー福島所属

2015年 AFCU-16女子アジア選手権2015で初めて日本代表に選出される。結果は準優勝。

2016年 FIFAU-17女子ワールドカップ2016ヨルダンにも日本代表に選出される。結果は準優勝。

2017年 AFCU-19女子アジア選手権2017にも日本代表に選出される。結果は優勝。(アジア制覇)

2018年 FIFAU-20女子ワールドカップ2018フランスでも日本代表となる。結果は優勝。(世界一)

2018年11月 鳥取で行われたなでしこJAPAN(フル代表)の強化試合のメンバーに選考される。

初のなでしこJAPAN入りを果たす！

2019年2月～ 日テレ・ベレーザ入団

2019年4月～ 早稲田大学スポーツ科学部入学

2020年6月 なでしこJAPAN(女子サッカー日本代表)のメンバーに選考されFIFA女子フランスワールドカップに出場。結果はベスト16。

なでしこJAPANとして初のワールドカップ出場！

2021年7月 なでしこJAPAN(女子サッカー日本代表)のメンバーに選考され東京オリンピック2020に出場。結果はベスト8。

なでしこJAPANとして初のオリンピック出場！

2022年2月 「今の自分を変えてもっと世界で戦える、もっと応援される選手になりたい！」その一心でアメリカの女子プロチーム『AngelcityFC(エンジェルシティFC)』へ移籍。

今夏(2023年7月中旬～8月中旬)にかけて[FIFA女子ワールドカップ2023ニュージーランド&オーストラリア共催]が開催されます。遠藤純選手がなでしこJAPANに選ばれこの大会に出場し、大活躍&金メダルを獲得するようクラブ一丸となって応援声援したいと思います！ご声援のほど宜しくお願い致します！！

☆平日送迎の運転手

^{えんどう あつし} 遠藤 淳 ・ ^{えんどう わたる} 遠藤 海

☆大会等々時のクラブバス及び通勤車の運転手 ^{えんどう あつし} 遠藤 淳 ・ ^{えんどう わたる} 遠藤 海

※専属コーチとは、このクラブの活動を職業にしている指導を専門に行う者

※ボランティアコーチとは、通常他の職業に就いていて、週末等々にクラブの活動に従事する者

※アドバイザーとは、年数回トレーニング等に参加しアドバイス他を行う者

【送迎（平日のみ）】

クラブ車又は送迎借用車により、**平日のトレーニングのみ送迎**を行います。
ご利用希望の方は、別途「トレーニング送迎代」として

【迎えのみ（送りのみ）】 月々 800円
【送り迎え両方】 月々 1500円

を徴収させていただきます。（徴収方法は月謝袋に入れて納入。）何度利用しても同金額になります。
ただし、乗車人数に制限（**12名定員**）がありますのでご希望の方はお早めにお申し込み下さい。
原則として先着順になりますが、前年度迄の利用状況を加味して受付させていただきます。予めご了承下さい。
尚、場所的に都合により送迎ができないこともありますので予めご了承下さい。
送迎希望者は別紙「クラブ車によるトレーニング送迎申込書」に必要事項を記入しご提出下さい。
尚その際、併せて「クラブ車によるトレーニング送迎承諾書」の記入・捺印・提出を行って頂きます。

①月・木曜日の迎え	PM4：00頃から開始	☆①～④は小学生クラスの送迎
②月・木曜日の送り	PM7：00頃から開始	
③火・水曜日の迎え	PM4：15頃から開始	
④火・水曜日の送り	PM7：15頃から開始	
⑤ジャンプクラスの迎え	PM5：30頃から開始	
⑥ 同上 送り	PM7：45頃から開始	

クラブ車1台での送迎となります。そのため、送りを希望される方は、申込書及び承諾書を提出される前に事前にその希望の旨をお知らせ頂き、時間・ルート等々承諾された段階でお申し込み頂くようになります。

【クラブバス使用及び運転手】

- 大会等に参加する場合、基本的にクラブバス及びクラブ車を使用して送迎を行います。
その際、バス協力金として、以下のいずれかの費用を徴収します。
 - ①近隣市町村の大会等に参加する場合 500円～800円
 - ②福島県内の大会等に参加する場合 1000円程度
 - ③福島県外の大会等に参加する場合 1500円～
- ※距離数により、金額がそれぞれ変わって設定されます。＜高速道路等を使用する場合には、参加者全員で折半し別途徴収します。＞
- クラブバス及びクラブ車の運転はバス運転免許資格を有するクラブスタッフ（遠藤淳、遠藤海のいずれか）が基本的に行います。

クラブバス（28名乗）並びにクラブ車（12人乗通勤用車）の運転には十分気を付けますが、絶対に事故にあわないと言う保証はどこにもありません。ご利用になる場合にはそれなりのリスクが伴いますので、利用される方には、『誓約書』（大会等参加承諾書の中にも含める）を一筆お書き頂くようになりますので、ご承知置き下さい。

【大会等（遠征・合宿含）参加】

大会等に参加する場合、事前に参加希望アンケートを実施します。大会等は強制参加ではなく、あくまでも自由参加となります。大会に参加する際は、「参加費」がかかります。大会参加料や大会参加時の引率に関する経費（引率者の食事代・宿泊代他）他は参加者全員で均等に頭割りします。また、大会等に参加する場合には、指導料として1日500円を別途徴収します。（月会費は、あくまでもトレーニングの指導料であって、大会等に参加する経費は一切含まれておりません。よって、大会参加時等は別途指導料が発生します。）尚、大会等に参加する場合には、「大会等参加承諾書」をその都度記載・捺印して提出して頂くようになります。

【入会に際し購入して頂く物】

- ①練習着兼試合着 白・青各1セットずつ 計2セット
 - ②サッカーバッグ（クラブオリジナル）
 - ③トレーニングウェア3点セット（長袖上下・ハーフパンツ）
 - ④ウィンドブレーカー上下（ステップクラス・ジャンプクラスのみ）
- ※申込の仕方及び金額に関しては、別紙「注文書」をご覧ください。ボールの販売も行っています。
併せて注文書をご覧ください。

【クラブホームページアドレス】

<http://vamosfukushima.sakura.ne.jp/info/>

※各トレーニング計画表及び大会情報及びVAMOS福島スポーツクラブの活動の一切がご覧頂けます。
「注文書」も全て掲載されています。

【その他】

上記の全ての内容の中で変更等がある場合、随時お知らせしていきます。

【問合せ先】

Vamos 福島ホワイトリバーフットボールクラブ代表兼監督 遠藤 淳 09051820517
※携帯メールアドレス等々は、クラブホームページ内お問い合わせ先に記載してあります。

【親のための心得10ヶ条】

我がクラブでは、以下の10項目を保護者並びに子ども達を取り巻く全ての方々に推奨します。試合等々応援に来る際は、必ず下記の第2条他を遵守して頂きます。趣旨をご理解の上、全保護者全関係者の方々に周知徹底してほしいと思います。残念ながら遵守頂けない場合は何らかの措置を講じることになります。(口頭注意、退会等示唆等々) 予めご了承下さい。

第1条 クラブ入会は、子供の意志が最優先です!

— クラブの主役は子供です。親ではありません —

第2条 試合ではすべての子供を応援してあげましょう。 ただし、応援と指示の違いを取り違えないで下さい!

— 自分の子供だけが活動しているのではありません。また、常日頃からの練習の積み重ねで子供たちは試合を行っています。子供たちが困惑するような指示は、絶対に避けて下さい。そしてこのクラブに入会してお子さまにサッカーをさせると決めた以上、指導の一切は指導者に全て一任して下さい —

第3条 調子の良い時だけではなく、調子の悪い時こそ勇気づけてあげましょう。

— 批判しては子供は伸びていきません —

第4条 チームリーダーを尊重してあげましょう。

— 子供達の判断に圧力をかけないようにしましょう —

第5条 レフリー(審判)は、インストラクターと見なしましょう。

— レフリーの判定を批判しないようにしましょう —

第6条 子供が参加することを刺激し、勇気づけてあげましょう。

— 言葉掛けが、プレッシャーにならないようにしましょう —

第7条 試合がエキサイティングだったか、楽しかったか、聞いてあげましょう。

— 結果だけにとらわれず、内容を重視してあげましょう —

第8条 サッカーにふさわしい、節度ある用具を準備してあげましょう。

— 大げさにならないようにしましょう —

第9条 クラブの活動を尊重しましょう。

— 積極的にクラブの活動に参加し、保護者間の親睦を図りましょう —

第10条 忘れないで下さい。サッカーをするのは、あなたの子供です。

— あなたではありません —